

⑩ 日本国特許庁 (JP)

⑪ 実用新案出願公開

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55—142350

⑬ Int. Cl.⁸

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開

昭和55年(1980)10月11日

B 60 Q 9/00

7913—3K

6471—3K

5/00

F 21 V 23/04

6934—3K

審査請求 未請求

F B 62 D 55/10

6927—3D

(金 3 頁)

⑮ 発明の要旨を有するクローラ式作業機

⑯ 考案者 堀之内秀人

⑰ 実 願 昭54—41367

土浦市神立町650番地日立建機

⑱ 出 願 昭54(1979)3月30日

株式会社土浦工場の

⑲ 考 案 者 宇益正晃

⑳ 出 願 人

日立建機株式会社

土浦市神立町650番地日立建機

東京都千代田区内神田一丁目2

株式会社土浦工場の内

番10号

㉑ 代 理 人 弁理士 富田輝男

㉒ 実用新案登録請求の範囲

下部走行体に対して上部旋回体を旋回自在に構築し、上部旋回体から下部走行体を駆動する走行用操作レバーを有するクローラ式作業機において、走行用操作レバーの操作方向にしたがつて閉路するリミットスイッチを設置し、そのリミットスイッチの閉路により走行方向に対して警報を発する警報器を下部走行体の前部に取付けたことを特徴とするクローラ式作業機。

図面の簡単な説明

第1 a 図ないし第1 d 図は油圧シリンダにおける

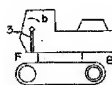
下部走行体と上部旋回体との位相、および走行用操作レバーの側方方向と下部走行体の進行方向とを説明する側面図、第2 図はこの考案の一実施形態を示す側面図、第3 図は第2 図の実施形態の電気回路図、第4 図はこの考案の他の実施形態の電気回路図である。

1……上部旋回体、2……下部走行体、3……走行用操作レバー、4……リミットスイッチ、5……バッチリール6……スリッパリング、7、7 A、7 B……ブザー、8 A、8 B……ランプ。

第1 a 図

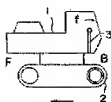


第1 b 図

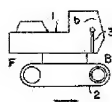


実開 昭55-142350(2)

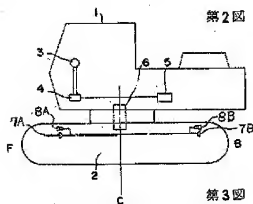
第1c図



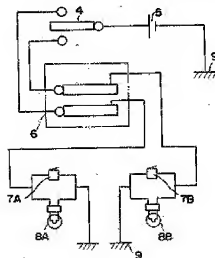
第1d図



第2図



第3図



突開 船55-142350(3)

第4図

